

報道各位

新潟市 文化スポーツ部 歴史文化課

新潟市新津鉄道資料館
電車運転シミュレータの更新と内覧会について
－新潟市を中心とする地元の路線で運転体験－

四方に線路が伸びる新津(現在の新潟市秋葉区)は、「鉄道のまち」として知られ、新津鉄道資料館はその歴史を伝える施設です。平成26年のリニューアル以降、鉄道ファンのみならず親子連れをはじめとする幅広い層に親しまれています。

人気のある展示の電車運転シミュレータは、中央線快速での運転を体験するものでしたが、新潟市を中心とする地元5路線を体験するものになります。

3月26日(水)からの供用開始に先立ち、内覧会を開催します。つきましては、本件の取材・広報にご協力くださいますようお願いいたします。

【内覧会】

日時 令和7年3月25日(火)午前10時～11時

会場 新潟市新津鉄道資料館(新潟市秋葉区新津東町2-5-6 新津地域学園内)

内容 ①市長とJR東日本新津駅長による出発式
②JR東日本運転士による模範運転披露
③出席者による体験運転

申込み 内覧会の取材を希望する報道機関の方は、3月17日(月)までに下記へお申込みください。なお、内覧会会場は手狭となっておりますので、機材につきましては、小型のものをお持ちいただくなど、ご協力をお願いいたします。
また、3月29日(土)以降、土・日曜日、祝日に取材を希望される場合は、事前にご相談いただきますようお願いいたします。

【供用開始】

日にち 令和7年3月26日(水)から

使用料 1人1回100円(現金のみ)

利用時間 9:30～17:00(受付は16:45まで)

問い合わせ 新潟市 文化スポーツ部 歴史文化課 新津鉄道資料館
(電話 0250-24-5700
FAX 0250-25-7808
メール railwaymuseum@city.niigata.lg.jp)

新しい電車運転シミュレータのポイント

①新潟市を中心とする 5 路線で運転体験

従来のシミュレータは中央線(三鷹→東京)でしたが、それをはるかに上回る規模の中から運転を体験できます。

- 信越本線 新潟→直江津
- 羽越本線 新津→酒田
- 磐越西線 新潟→会津若松
- 越後線 新潟→吉田
- 白新線 村上→新潟



イメージ写真

②地元の路線を地元で作られた電車で体験

このうち、信越本線、越後線、白新線は、地元の総合車両製作所・新津事業所で新潟地域向けに作られた電車・E129系電車での走行をシミュレートしています。

※羽越本線と磐越西線は GV-E400系電気式気動車での走行をシミュレートしています。

③リアルな操作感が味わえる運転台

従来のシミュレータは、中央線快速で使われていた 201 系電車を模したものの(ただし、ブレーキハンドルは 205 系電車の模倣)でしたが、新シミュレータでは、ハンドル部品は実物車両と同様の部品を使用し、「リアルな操作感」が味わえます。

正面の画面も 50 インチから 65 インチに拡大し、迫力ある映像が楽しめます。

④有料になります

従来のシミュレータは無料でしたが、新しいシミュレータは、1 人 1 回100円の使用料がかかります。シミュレータ右脇の料金箱に硬貨を入れると、ご利用いただけます(紙幣およびキャッシュレス決済は使えません)。

選択する区間にもよりますが、1 回に 1~3 駅停車する設定(最頻値は 2 駅)になっています。お金を入れてから路線と区間を選択して運転を終了するまで平均10分程度を見込んでいます(平日)。土日曜日は、選択できる路線と区間を制限することで(1 回あたり平均7分程度)、なるべく多くのお客様にご利用していただけるようにします。

なお、あらかじめ、200 円以上の金額を入れて、連続して使用することはできません。